

# R I 戦略計画

「国際ロータリー（R I）戦略計画」という言葉を初めて目にした方も多いと思います。新会員の皆さまの中には、その言葉は知っているが、それはベテランの会員向けのもので、自分たち新会員には無縁だと思っている方がいらっしゃるかもしれません。しかし、新会員であっても、自分が所属している組織がどのようなものなのかは、知らなければなりません。

R I 戦略計画についてご紹介しますと、本質は「地域の人々の生活を改善したいという情熱を社会に役立つ活動に注いでいる、献身的な人々の世界的ネットワーク」となっています。また、使命は「私たちは、他者に奉仕し、高潔性を推進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進する」とされています。

それらを実践するための「優先項目」には、「クラブのサポートと強化」「人道的奉仕の重点化と増加」「公共イメージと認知度の向上」の3つが挙げられています。

さて、「ロータリアンが、ロータリーの中において、何を優先させ、どのような行動を取るのか」の指針として、「中核的価値観」が定められていますが、これは、先輩会員だけではなく、入ったばかりの新会員に至るまで、ロータリアン一人ひとりが認識をして、実践すべきものです。「奉仕」「親睦」「多様性」「高潔性」「リーダーシップ」の5つが挙げられています。以下に紹介しますと、

**奉仕** ロータリーの奉仕活動とプログラムは、さらなる世界理解と平和をもたらすものであると、私たちは信じている。奉仕は、私たちの使命の主要な要素である。私たちは、個々のクラブの計画と行動を通じて、奉仕する者に無類の喜びを与え、組織全体に奉仕の文化を創造しているのである。

**親睦** 個人による奉仕活動は個々のニーズに焦点を当てるものであるが、協力して行う奉仕活動は人類に奉仕するものであると、私たちは信じている。力を合わせて活動すれば、その力は無限となり、多くのリソース（資源）をもたらし、私たちの人生を豊かにし、視野を広げるものとなる。親睦は、民族や国家といったさまざまな違いを超越し、寛容の精神へと導くものである。

**多様性** ロータリーは奉仕の理想の下にすべての人々を国際的に結束させると私たちは信じている。私たちは、会員組織において、また活動や奉仕において、職業の多様性を信じている。事業や専門職務の社会を反映させているクラブが、将来の繁栄の鍵を握るクラブである。

**高潔性** 私たちは、活動の結果について、また目標達成の過程においても、私たちのリーダーや同僚会員が説明責任を果たすことを約束し、期待している。私たちは、仕事においても人間関係においても、倫理と職業の観点から、常に高い基準を固く守っている。私たちは、公平さと尊敬の念を保ちながら人々と付き合い、また、私たちに託されたリソース（資源）を良心的に管理する。

**リーダーシップ** 私たちは、それぞれの活動分野におけるリーダーから成る世界的な集まりである。私たちは、指導力を伸展させることの重要性、および会員の優れた資質としてのリーダーシップを信じている。ロータリアンである私たちは、これらの中核となる価値観を率先して実行していくリーダーであると、あります。

ロータリアンが、例会や奉仕活動を通じて、また、職業や日常生活を通じて、何を考えどのように行動すればいいのか、その指針の一つが戦略計画なのです。

編集長 二神 典子

